

水口図書館開館100周年

100周年を記念し、おはなし会や図書館巡回展など、さまざまな行事を予定しています。

●●● 記念展示 ●●●
日時▶ 2月28日(土)～3月22日(日)
午前10時～午後5時30分
場所▶ 水口図書館玄関ホール (日曜休館)
その他の行事の詳細は、館内のポスターやチラシをご覧ください。

水口図書館は、明治42年2月、水口小学校に私立の図書館として開館、今年で100周年を迎えます。

同館は、開設後に3回の移設が行われ、現在の碧水ホール横の図書館は4代目として多くの方に親しまれています。

ヴォーリス建築として有名な「旧水口図書館(国の登録有形文化財)」は2代目で、昭和3年の完成とともに町に移管され「町立図書館」となりました。

昭和45年、水口中央公民館の建設と同時に同館2階へ移転、3代目となりました。(蔵書冊数約1万1千冊)

その後、昭和58年、現在地に建設、4代目となります。(平成20年3月末蔵書冊数約12万冊)。

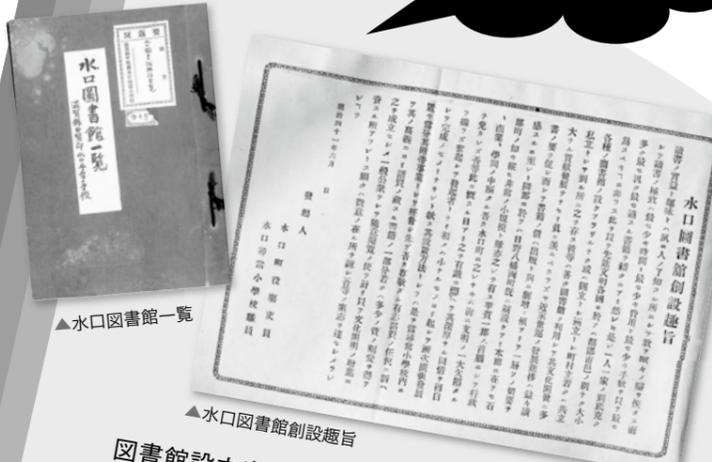
100年を数えた水口図書館。これからも広く市民の図書館として、来館される皆さんを温かくお迎えします。

資料でみる水口図書館創成期

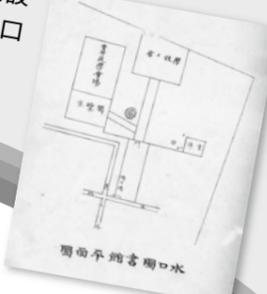
下の写真は、初代図書館での閲覧風景です。閲覧台兼用の腰掛け、書架、カード目録函など、当時の備付器具も見て取れます。同館は開館後、半年間で約6千人が来館、閲覧冊数は約7千冊であったようです。



その後、大正11年度には年間の来館者数が約9千人となり、当時から愛され親しまれていた図書館であったことがうかがえます。



図書館設立当時を知る資料に「水口図書館一覧」(水口図書館蔵)があります。資料によると同館は、明治41年1月、水口小学校創立第25回記念式で有志により創立が提案され、同年6月には、水口町教育会らが「水口図書館創設趣旨」を作成しました。設立提案から1年後の明治42年2月に開館したことが分かります。写真は、初代として開設した水口小学校内の水口図書館平面図です。



図書館新利用カード誕生!

市内図書館共通の新しい利用カードのデザインが決まりました。



イラストは、信楽町在住で、絵本を数多く出版されている絵本作家、市居みかさんの作品です。市居さんが描く温かいデザインの新カード、読書がますます楽しくなりそうです。

新利用カード作成の受付は、次のとおり行います。

- 受付開始日
 - ・水口図書館 2月10日(火)～
 - ・甲南図書交流館・信楽図書館 2月11日(水)～
 - ・土山図書館・甲賀図書情報館 2月12日(木)～
 - 対象 / 市内にお住まいの方、市内に通勤・通学されている方
 - 持ち物 / 住所が確認できるもの(免許証、保険証、生徒手帳など)
- ※旧カードをお持ちの方も、新しい利用カードに切り替えになります。(旧カードと住所が確認できるものをお持ちください。)

問い合わせ	電話	ファクス
水口図書館	☎ 63-7400	☎ 63-4737
土山図書館	☎ 66-1056	☎ 66-1067
甲賀図書情報館	☎ 88-7246	☎ 88-7005
甲南図書交流館	☎ 86-1504	☎ 86-1505
信楽図書館	☎ 82-0320	☎ 82-3921

新たな門出を祝う

～市成人式～

今年、市内で成人を迎えられる方は、1202人おられます。1月11日、あいこうが市民ホールで、市成人式が行われ、市内の新成人約700人が参加、大人の仲間入りを祝いました。式典では、中嶋市長から祝福と激励の挨拶があり、新成人の前途を祝いました。その後、新成人を代表して、竹田純さんと長弥生さん(水口町)から誓いの言葉があり、大人としてのこれか

らの夢や思いが力強く述べられました。また、式典後は、市内の中学校区ごとに、自分たちで企画した集いを開催しました。この日は、寒さが非常に厳しい日となりましたが、色艶やかな振り袖やスーツを身にまとった新成人たちが、旧友との久々の再会を喜び、近況を報告しあったり、記念撮影をしたりと、和やかな雰囲気になっていきました。

今日のこの日は大人への第一歩、自分らしさを大切にしつつ、成人として自覚を持って素敵な大人になってください。



▲中嶋市長に誓いの言葉を述べる竹田さん(左)と長さん